



# 百田陽菜旗争奪 第12回 ちびマッチ選手権九州大会



「ちびマッチOG」の百田陽菜（ももたひな）選手（夜須イーグルス～現・九州ハニーズ）より優勝旗を寄贈頂きましたので、今大会よりその旨の文言が大会名に追記となります。百田選手、どうもありがとうございました。

出場選手

小学4年生以下のちびっこ選手たち（男女）

出場チーム

九州7県の各県代表32チーム

（福岡県・佐賀県・熊本県・長崎県・大分県・宮崎県・鹿児島県）

大会日程

2023年11月25日（土）・26日（日）

12月 2日（土）

※予備日：12月 3日（日）

開催会場

福岡県筑紫野市・太宰府市

大会形式

トーナメント制大会

4年ぶりの開催！



前年度第11回大会優勝

城少レッドスターズ

（福岡県福岡市西区）

## 飲酒運転をゼロに！

「被害者も加害者も作らない。障がい者も健常者も仲良く暮らせる居場所づくり、子どもたちを地域全体で育てる居場所づくりなど、人に寄り添い、支えあう活動でありたい」という「NPO法人 はあとスペース」さんの活動理念に共感・賛同し、当大会でも特に「飲酒運転の撲滅」を呼び掛けていきます。ご参加チームの皆さんには、はあとスペースさんの「STOP!!飲酒運転ステッカー」を1シートずつ配布させて頂き、参加費の一部をはあとスペースさんに寄付致します。子どもたちが安心して、野球や遊びに行ける社会をみんなで作っていきましょう！

NPO法人 はあとスペース  
あはたのそらんで、社会を元気に  
<https://heart-space.net/>



主催：ちびマッチ応援団


後援：筑紫少年野球サンデーリーグ連盟

# 百田陽菜旗争奪 第12回ちびマッチ選手権九州大会 出場チーム

前年度優勝チーム		熊本県代表チーム		
1	城少レッドスターズ	福岡市西区	21 熊本中央レッドスターズ	Sパート代表市 熊本
前年度準優勝チーム		22 菱形U&U少年野球クラブ		Tパート代表市 熊本
2	三瀨シアターズ	久留米市	23 阿蘇ドリームズ	Uパート代表市 阿蘇
福岡県代表チーム		長崎県代表チーム		
3	甲植木少年軟式野球クラブ	Aパート代表町 須恵	24 松浦少年野球クラブ	松浦市
4	木屋瀬バンブーズ	Bパート代表 北九州市八幡西区	25 勝本少年野球クラブ	苓岐市
5	須恵リトルベアーズ	Cパート代表町 須恵	大分県代表チーム	
6	高取少年野球クラブ	Dパート代表区 福岡市早良区	26 杵築臥牛クラブ	杵築市
7	京町イーグルス	Eパート代表市 久留米市	27 佐伯U-10鶴翔和	佐伯市
8	長尾ファイターズ	Fパート代表区 福岡市城南区	宮崎県代表チーム	
9	二日市ジュニアーズ	Gパート代表市 筑紫野市	28 中霧野球スポーツ少年団	都城市
10	福間ジャイアンツ	Hパート代表市 福岡市	鹿児島県代表チーム	
11	堤ヤンキース	Iパート代表区 福岡市城南区	29 球童アストロズ	鹿児島市
12	立岩クラブ	Jパート代表市 飯塚	実行委員会代表チーム	
13	東風フェニックス	Kパート代表市 糸島	30 大野城少年野球	大野城市
14	福岡ジュニアファルコンズ	Lパート代表区 福岡市西区	31 春日少年野球	春日市
佐賀県代表チーム		32 筑紫野サターズ	筑紫野市	
15	東与賀少年	Mパート代表市 佐賀		
16	三田川少年野球クラブ	Nパート代表町 吉野ヶ里		
17	旭ブルーフェニックスA	Oパート代表市 鳥栖		
18	西球・桜ヶ丘合同チーム	Pパート代表町 有田		
19	上峰・北茂安合同	Qパート代表 上峰町・みやき町		
20	神埼球友クラブ	Rパート代表市 神埼		



# 百田陽菜旗争奪第12回ちびマッチ選手権九州大会 開催要綱

主催	ちびマッチ応援団（大会実行委員長：ちびマッチ応援団・団長 吉田光寛）
主管	ちびマッチ選手権大会実行委員会
後援	筑紫少年野球サンデーリーグ連盟
協賛	ケーブルステーション福岡、マルエス株式会社、 株式会社ちくしの郷・匠、株式会社ブルペンズ（五十音順、敬称略）
協力	筑紫CBC、NPO法人はあとスペース、NPO法人ふくおかスポーツ応援隊（五十音順、敬称略）
寄贈	優勝カップ・準優勝盾：筑紫少年野球サンデーリーグ連盟・会長 田畑照雄 様 優勝旗：女子硬式野球クラブチーム・九州ハニーズ 百田陽菜 選手（ちびマッチ出場選手） ※百田選手の球歴／夜須イーグルス～久留米ベースボールクラブ GO AHEAD ～神戸弘陵高等学校～九州ハニーズ 
開催主旨	一、上級生に比べて試合経験が少ない小学4年生以下のちびっこ選手たちが様々な地区の多くのチームとの試合経験を積み、交流を深められるようにする。 二、様々な役割を参加全チーム・参加者全員で責任を持って分担しながら、様々な地区の多くのチームのちびっこ選手たちや指導者・応援団の皆さんとの交流を積極的且つ主体的に図り、深めていける機会を設ける。 三、「予選リーグでのパート一位」や「九州大会出場」、「優勝」や「メダル獲得」といった明確な目標をちびっこ選手たちが持つことによって、野球に対するモチベーションを更に向上し、日々の練習をより懸命に取り組み、野球を今以上に大好きになっていくことを図ると共に、野球の普及と振興、野球人口の増加にも繋げていくようにしていく。
実行委員会 チーム	筑紫少年野球サンデーリーグ連盟所属の次の8チーム 大野城少年野球、大野リトルファイターズ、春日少年野球、太宰府ブレーブス、 筑紫野サターズ、筑紫ビッキーズ、月の浦フェニックス、二日市ジュニアーズ（五十音順）
出場資格	一、開催趣旨に賛同して実践し、開催規則を順守出来るチーム。 二、単独チーム、もしくは、合同チームとして、小学4年生以下の選手で試合を行えるチーム。 ※合同チームは、小学4年生以下の選手が9名以下同士のチームの合同とする。 三、決められた日程・時間で試合が出来るチーム（変更は不可）。
出場選手	スポーツ保険に加入している小学4年生以下の男女。 ※ユニフォームや背番号が揃っていなくても、試合出場やベンチ入りが可能。

**出場**  
**32チーム**

城少レッドスターズ（前年度大会優勝チーム）、三瀨シアターズ（前年度大会準優勝チーム）、福岡県代表12チーム、佐賀県代表6チーム、熊本県代表3チーム、長崎県代表2チーム、大分県代表2チーム、宮崎県代表1チーム、鹿児島県代表1チーム、実行委員会代表3チーム

**日程**

2023年11月25日（土）：開会式、一回戦。  
26日（日）：二回戦、三回戦（準々決勝）。  
12月 2日（土）：準決勝、決勝、表彰式、閉会式。 ※予備日は12月3日（日）。

**会場**

筑紫（ちくし）運動広場（福岡県筑紫野市諸田172）／通称：農トレ  
御笠（みかさ）運動広場（福岡県筑紫野市阿志岐278-1）  
筑紫野市総合公園球場（福岡県筑紫野市山口382-6）／通称：天拝湖球場  
諸田（もろた）グラウンド／筑紫野市総合保健福祉センター カミーリヤ（筑紫野市岡田3-11-1）の前  
北谷（きただに）運動公園野球場（福岡県太宰府市大字北谷941番地1）

**大会形式**

代表32チームによるトーナメント制

**開会式**

※状況に応じて、  
更なる制限、  
もしくは中止  
も有り得ます。

日時／2023年11月25日（土） 8時30分 開始／受付は8時00分～  
会場／筑紫（ちくし）運動広場（福岡県筑紫野市諸田172）／通称：農トレ  
※駐車場とグラウンドへの入場は7時30分から可能（時間は厳守下さい）。  
※人数制限有り：選手は15名まで、選手以外の方（指導者・家族）は各チーム18名ずつまで。  
※車両台数制限有り：各チーム4台ずつまで（バスは1台で3台の計算）。  
※1チーム2列ずつでの入場行進を行います。

**参加費**

1チーム 10,000円 ※開会式前の受付時にお支払い下さい。

**大会冊子**

開会式前の受付時に、各チームへ3部ずつ配布

**試合球**

ダイワマルエス軟式J号試合球 ※主催者で準備

**審判**

主催者で準備・担当

**表彰**

☆優勝／優勝カップ、優勝旗、優勝トロフィー、賞状、  
金メダル（15個）、副賞  
☆準優勝／準優勝盾、賞状、トロフィー、銀メダル（15個）、副賞  
☆第三位（2チーム）／賞状、トロフィー、銅メダル（15個）、副賞  
☆最優秀選手賞（1名）／賞状、副賞  
☆敢闘賞（3名）／賞状、副賞



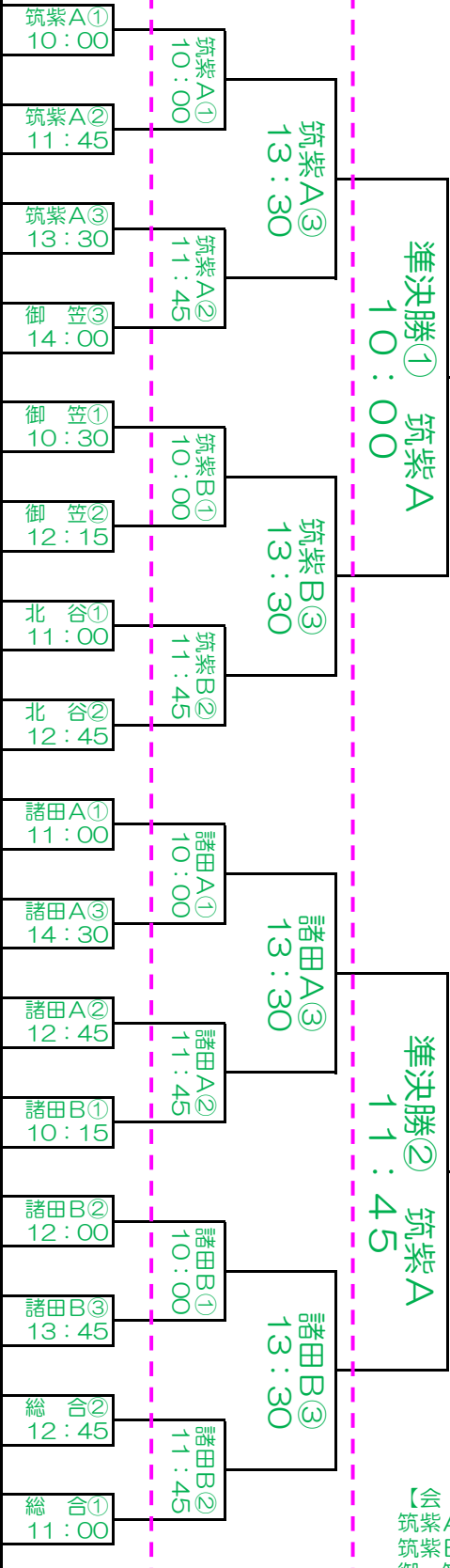


# 百田陽菜旗争奪 第12回ちびマッチ選手権九州大会



一日目 二日目 三日目

前年度優勝	城少レッドスターズ	1
大分県代表	杵築臥牛クラブ	2
佐賀県M代表	東与賀少年	3
福岡県A代表	甲植木少年軟式野球クラブ	4
福岡県B代表	木屋瀬バンブーズ	5
熊本県S代表	熊本中央レッドスターズ	6
実行委員代表	大野城少年野球	7
佐賀県N代表	三田川少年野球クラブ	8
福岡県C代表	須恵リトルベアーズ	9
佐賀県O代表	旭ブルーフェニックスA	10
長崎県代表	勝本少年野球クラブ	11
福岡県D代表	高取少年野球クラブ	12
佐賀県P代表	西球・桜ヶ丘合同チーム	13
福岡県E代表	京町イーグルス	14
実行委員代表	春日少年野球	15
鹿児島県代表	球童アストロズ	16
熊本県T代表	菱形U&U少年野球クラブ	17
福岡県F代表	長尾ファイターズ	18
福岡県G代表	二日市ジュニアーズ	19
佐賀県Q代表	上峰・北茂安合同	20
福岡県H代表	福岡ジャイアンツ	21
福岡県I代表	堤ヤンキース	22
福岡県J代表	立岩クラブ	23
大分県代表	佐伯U-10鶴翔和	24
熊本県U代表	阿蘇ドリームズ	25
福岡県K代表	東風フェニックス	26
福岡県L代表	福岡ジュニアファルコンズ	27
佐賀県R代表	神埼球友クラブ	28
実行委員代表	筑紫野サターズ	29
宮崎県代表	中霧野球スポーツ少年団	30
長崎県代表	松浦少年野球クラブ	31
前年度準優勝	三潁シアターズ	32



☆優勝☆  
 ☆準優勝☆  
 ☆第三位☆

優勝

決勝/九州No.1決定戦  
 筑紫A 13:30

☆最優秀選手賞☆  
 ☆敢闘賞☆

【会場】  
 筑紫A：筑紫運動広場A（入口側）  
 筑紫B：筑紫運動広場B（奥側）  
 御笠：御笠運動広場  
 北谷：北谷運動公園野球場  
 諸田A：諸田グラウンドA（入口側）  
 諸田B：諸田グラウンドB（奥側）  
 総合：筑紫野市総合公園球場



【日程】  
 一日目：11月25日（土） 二日目：11月26日（日）  
 三日目：12月 28日（土） ※予備日は12月3日（日）

## 開催規則 ※指導者の皆さんだけでなく、選手や応援団の皆さんもご確認下さい。

※本大会は、本大会の開催規則、及び、2023年度日本公認野球規則（少年野球に関する事項）・全日本軟式野球連盟学童細則に則って行う。

①試合に出場することが出来る選手は、スポーツ保険に加入している小学4年生以下の選手とし、各試合の開始予定時間15分前に交換するメンバー表に記名された選手のみとする（各試合ごとのメンバー表が最優先）。

②ベンチに入れる選手の人数制限は設けない。その試合のメンバー表に記名された選手は全員がベンチに入ることが出来る。しかし、大人の人数は、代表者1名・指導者3名（＝監督1名＋コーチ2名）・スコアラー1名・選手の体調管理を行う大人2名の計7名以内とする（全て性別は問わず、代行者でも可）。

※ベンチと応援席との境界ラインはきちんと守ること。

※ベンチからの撮影は一切禁止する。

③選手や指導者は各チームで統一された、背番号付きのユニフォームを全員が同じように着用することが望ましい。しかし、「ちびマッチ」では一人でも多くの選手や指導者が試合に出場することが出来たり、ベンチに入ることが出来たりすることを最優先とするため、ユニフォームがまだ全て揃っていない選手や指導者、背番号が付いていないユニフォームを着用した選手や指導者の試合への出場やベンチ入りを可能とする。

※背番号の数字については、選手・指導者共に問わない。

④全ての試合は5回までとし、70分を越えると新しいイニングには入らないこととする。

※試合時間の計測係は、次の通りとする。

- ・予選リーグでは、各試合の一塁側ベンチチーム（若番チーム）が行うこととする。
- ・九州大会では、各試合会場の大会本部が行うこととする。
- ・試合開始時間／計測係は一回表終了時に球審へ伝え、球審は両チームに伝える。

※1分でも残り時間があれば、新しいイニングに入る。

※試合成立の条件は、4回を終了した場合、もしくは、開始後55分を経過した場合とする。

※時間厳守を全員徹底し、グラウンド上は選手も指導者も常に全力疾走を心掛けること。

※選手たちには「時間を気にすること」や「時間を守ること」、「全力疾走の大切さ」などを学び、上記の各規定内で試合が出来るように努めてほしいと思っております。ですので、指導者や応援団の皆さんも、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

（例：必要以上にタイムを取らない、選手をむやみにマウンドに集めない、すぐにサインを出す、頻りに打者を呼び寄せない、プレーを止めてしまう声掛けを応援席からしない、等）

⑤上記④の規定内で勝敗が決しない場合は、延長戦（無死一・二塁、打者継続、選手交代可）を1回だけ行い、それでも同点の場合は、最終出場9名によるジャンケン（5勝先勝）によって勝敗を決する。

※決勝大会の決勝戦のみ、決着が付くまで延長戦を繰り返すこととする。

⑥全試合、点差によるコールドゲームは無しとする。

⑦バッテリー間は14m、塁間は21mとする。

⑧同一投手の投球制限は、1日1試合まで（1試合最長5回まで）とする。特定の選手のみに負担をかけ過ぎないようにするため（投手の体を守るため）、また、一人でも多くの選手にピッチャーの経験を積ませるため、1日2試合以上の投球は、たとえ回数が少なくても禁止する。

※1球投げて交代しても、1回・1試合としてカウントする。

※延長戦での投球もカウントする。

⑨試合中の投手の準備投球（ピッチング練習）は登板直後は7球以内、以降は3球以内とする。

※投手の準備投球（ピッチング練習）を含む攻守交替は全力疾走で速やかに行うこと。

⑩投手がボークと見なされる行為を取った場合は同一試合・同一投手に限り、一度目は注意としてランナーを元の塁に戻し、二度目からは勉強のため、通常のルール通りにボークを宣告することとする。

※ボークの場合、審判は、「なぜボークなのかの理由」と「正しくはどうすれば良いか」をその投手にその場できちんと伝えること。

※2段モーションもボークの対象とし、上記の対応を取る。

⑪申告敬遠は取り入れる。

⑫選手がホームランを打った場合、その直後にボール交換の希望を申し出て、代わりに新しい試合球（ダイワマルエス軟式J号試合球）を出せば、そのホームランボールと交換して、打った選手にプレゼントできる。

⑬審判の判定は絶対とし、判定に関する抗議や質問等は一切認めない。当然、暴言・野次等も厳禁とする。しかし、ルールに関する質問のみは監督（監督不在の場合は監督代行のコーチ）一名だけが出来ることとする。ただし、その者の質問するマナーが悪い場合、審判はその者に退場を宣告できる。

⑭応援は必ず所定の位置で、マナー良く行うこと。特に、相手チームや審判に対する暴言・野次・抗議等（「落とせー！！」「捕るなー！！」「今の判定はおかしい！！」等）やスポーツマンシップに反する行為等は決して行わず、常に選手たちのお手本となる様にする。そして、再三の注意にも反して違反行為を続けた場合は審判や主催者の判断により、その当該者を試合から除外することや没収試合とすることも出来る。

⑮試合後のグラウンド整備やライン引き等は、その試合を行った両チームで協力して行う。そして、ベンチや応援席を離れる時はその度に清掃を行い、使用前よりもきれいにしゴミ等を一切残さないこと。

⑯グラウンド内では、禁煙とする。喫煙が可能な場所で喫煙をした後は、各個人が責任を持ってその場をその度にきれいに清掃し、歩きタバコやポイ捨ては絶対にしないこと。

⑰試合中や練習中、また、移動中に事故や怪我等が生じてしまった場合は各チームで全ての責任を持ち、速やかに、しかるべき処置を行うこと（主催者は一切の責任を負わない）。

※各チームで、選手の保険証（コピー）を持参しておくことが望ましい。

◆ご不明な点等があれば、責任者／大会実行委員長：吉田に、いつでも・お気軽にお問い合わせ下さい。

**バックネット裏での応援や写真撮影、暴力・暴言・罵倒、SNSによる批判等は一切禁止します。**

備考



-----

-----

-----

-----

# ちびマッチ選手権大会 歴代上位チーム



## 第1回(2012年)

[Aブロック]

優勝：宇美ジュニアーズ球団  
準優勝：照景ハンターズ  
第三位：福岡ボンバーズ

[Bブロック]

優勝：大野リトルファイターズ  
準優勝：中原少年野球クラブ  
第三位：大野城少年野球

## 第2回(2013年)

優勝：月の浦フェニックス  
準優勝：大野城少年野球  
第三位：照景ハンターズ

## 第3回(2014年)

優勝：弓削キング  
準優勝：二日市ジュニアーズ  
第三位：甘木ゴールデンフェニックス

## 第4回(2015年)

優勝：福岡三苦ヤンキース  
準優勝：泗水ウエストレイズ  
第三位：清水スカイヤーズ

## 第5回(2016年)

優勝：福岡三苦ヤンキース  
準優勝：泗水ウエストレイズ  
第三位：筑紫野リトルホークス

## 第6回(2017年)

優勝：大野城少年野球  
準優勝：中間南ドリームス  
第三位：福岡三苦ヤンキース

## 第7回(2018年)

優勝：大野城少年野球  
準優勝：原北ウイングス  
第三位：青葉ベースボールクラブ  
第三位：西原村学童野球クラブ

## 第8回(2019年)

優勝：安徳ヤングファイターズ  
準優勝：菱形U&U少年野球クラブ  
第三位：夜須イーグルス  
第三位：可也ジュニアロイヤルズ

## 第9回(2020年)

優勝：志免ブラザーズ  
準優勝：立岩クラブ  
第三位：IBCレイカーズ  
第三位：筑紫ビッキーズ

## 第10回(2021年)

[福岡大会]

優勝：矢部メッツ  
準優勝：月の浦フェニックス  
第三位：長住少年野球部  
第四位：花房ベースボールクラブ

[佐賀大会]

優勝：三田川少年野球クラブ  
準優勝：有田中部球友クラブ  
第三位：神埼球友クラブ  
第三位：北茂安少年野球クラブ

## 第11回(2022年)

優勝：城少レッドスターズ  
準優勝：三潴シアターズ  
第三位：新栄少年野球部  
第三位：上峰・北茂安合同

## 第12回(2023年)

優勝：  
準優勝：  
第三位：  
第三位：

